

# 東北地方 1か月予報

(9月19日から10月18日までの天候見通し)

平成21年9月18日  
仙台管区気象台発表

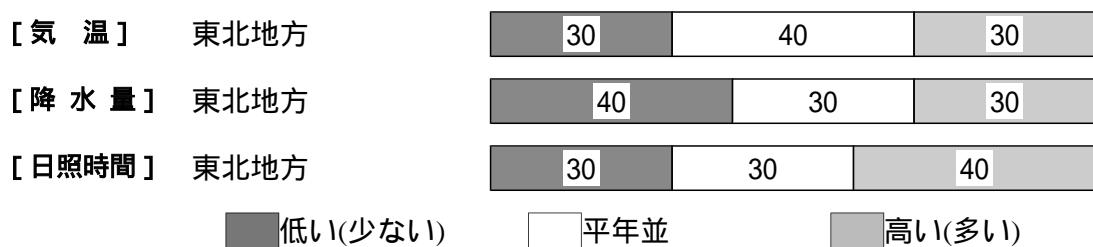
## <特に注意を要する事項>

東北太平洋側では南部を中心に降水量の少ない状態が続いている、この状態が直ちに解消する可能性は小さい見込みです。

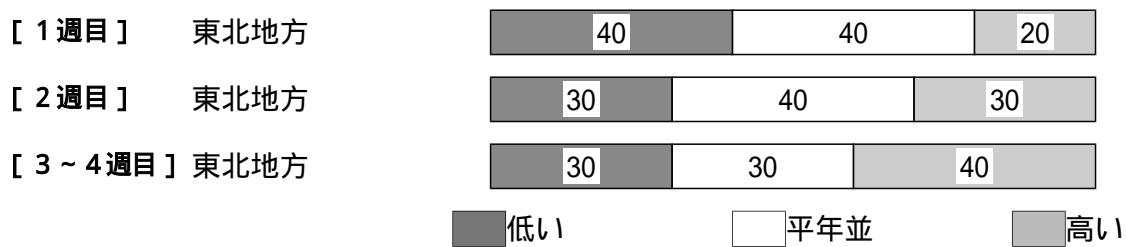
## <予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。  
天気は数日の周期で変わることでしょう。東北地方は平年に比べ晴れの日が多い見込みです。  
週別の気温は、1週目は平年並または低い確率がともに40%です。

## <向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



## <気温経過の各階級の確率(%)>



## <予報の対象期間>

- 1か月 : 9月19日(土) ~ 10月18日(日)  
1週目 : 9月19日(土) ~ 9月25日(金)  
2週目 : 9月26日(土) ~ 10月2日(金)  
3~4週目 : 10月3日(土) ~ 10月16日(金)

## <次回発表予定等>

- 1か月予報:毎週金曜日 14時30分 次回は9月25日  
3か月予報:9月24日(木) 14時  
寒候期予報:9月24日(木) 14時

## <参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

	気温( )	降水量(mm)	日照時間(時間)	気温( )		
				1週目	2週目	3~4週目
青森	15.2	96.9	158.5	17.7	16.2	13.9
深浦	15.7	157.6	146.2	18.0	16.7	14.5
むつ	14.7	132.7	158.3	16.9	15.7	13.4
八戸	15.2	98.5	155.1	17.5	16.2	14.0
秋田	16.2	146.6	152.4	18.6	17.2	14.9
盛岡	14.5	103.1	140.8	17.0	15.5	13.1
大船渡	16.1	172.2	134.2	18.2	17.0	14.9
宮古	15.4	162.2	141.1	17.5	16.3	14.3
仙台	17.1	153.8	134.2	19.2	18.1	16.0
石巻	16.6	131.0	143.7	18.8	17.5	15.4
山形	15.9	92.0	125.0	18.3	16.9	14.5
新庄	15.1	135.8	107.0	17.7	16.2	13.7
酒田	17.1	160.7	145.3	19.3	18.0	15.9
福島	17.2	130.6	123.2	19.4	18.2	16.1
若松	16.0	94.2	115.0	18.5	17.0	14.7
白河	15.6	150.8	121.4	17.8	16.5	14.4
小名浜	18.2	187.3	134.7	20.2	19.0	17.2

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971~2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差( )	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.5 ~ +0.2	78 ~ 110	94 ~ 107
東北日本海側	-0.6 ~ +0.2	82 ~ 115	94 ~ 107
東北太平洋側	-0.5 ~ +0.2	76 ~ 112	94 ~ 108

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1週目	2週目	3~4週目
東北地方	-0.5 ~ +0.4	-0.6 ~ +0.4	-0.5 ~ +0.5
東北日本海側	-0.6 ~ +0.4	-0.6 ~ +0.4	-0.6 ~ +0.5
東北太平洋側	-0.6 ~ +0.5	-0.5 ~ +0.5	-0.5 ~ +0.5

## <参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971~2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。

# 東北地方 1か月予報解説資料

平成21年9月18日 仙台管区気象台

## 1. 出現の可能性が最も大きい天候

### 向こう1か月(9月19日～10月18日)：

天気は数日の周期で変わらるでしょう。東北地方は平年に比べ晴れの日が多い見込みです。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

### 1週目(9月19日～9月25日)：

高気圧におおわれておおむね晴れます。期間の中頃と終わりは気圧の谷の影響で曇るところがあるでしょう。

平均気温は平年並または低い確率とともに40%です。

### 2週目(9月26日～10月2日)：

天気は数日の周期で変わらるでしょう。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

### 3～4週目(10月3日～10月16日)：

天気は数日の周期で変わらるでしょう。

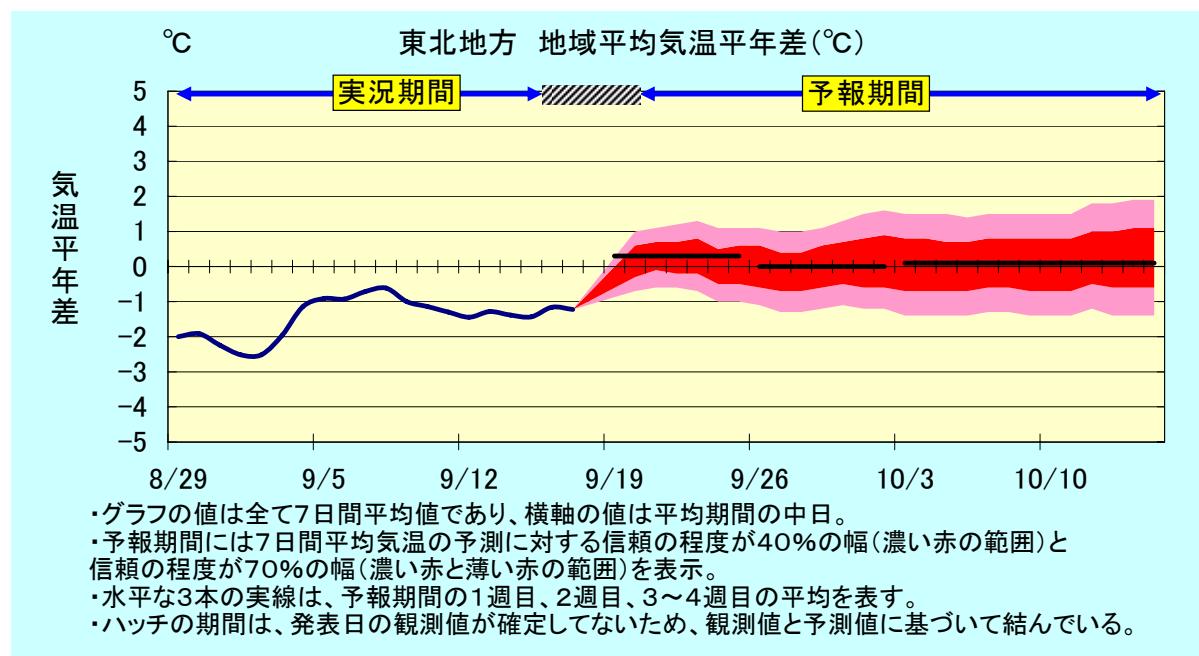
平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

平年の晴れ日数

	向こう28日間	1週目	2週目	3～4週目
東北日本海側	13.6日	3.4日	3.4日	6.8日
東北太平洋側	14.5日	3.3日	3.6日	7.6日

## 2. 東北地方の平均気温平年差の実況と予測資料

地域平均気温平年差の予測資料では、週別の平均気温は、1週目、2週目、3～4週目ともに平年付近の予想となっている。予報はその他の資料から1週目を低めに考える。

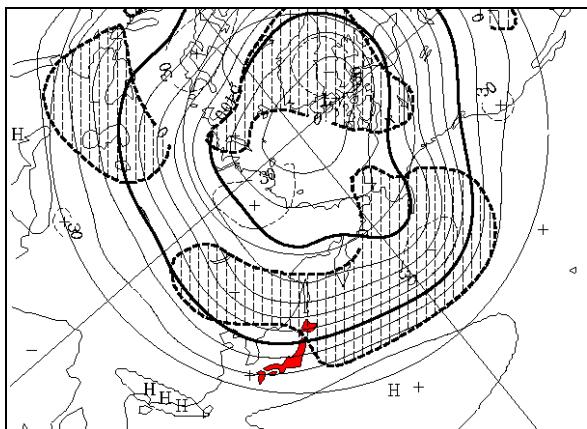


### 3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500hPa 予想天気図)

**1か月平均:** 日本付近は、北海道以北は負偏差、東北以南は正偏差。日本付近の偏西風の蛇行は小さく、天気は数日の周期で変わる見込み。地上予想天気図（図略）では東北地方に降水量の多い領域ではなく、少雨傾向が見込まれる。

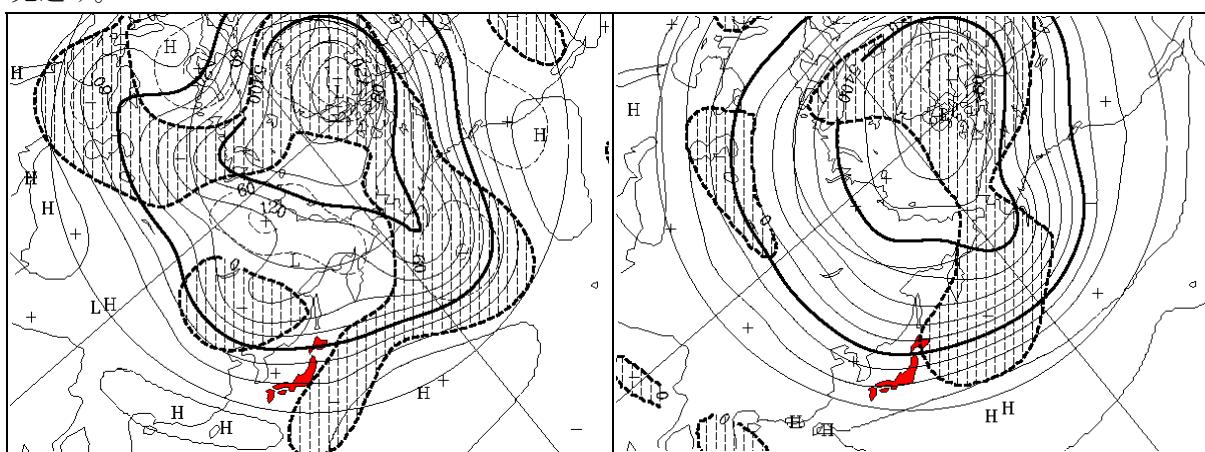
**1週目:** 中国東北区と日本の東海上が負偏差、オホーツク海が正偏差となっている。寒気や湿った東風の影響で低温傾向が見込まれる。日本付近は日本海を中心に正偏差で、移動性高気圧におおわれて晴れの日が多い見込み。

**2週目:** 中国大陸から日本付近にかけて広く正偏差。一方、850hPa 気温予想図（図略）では東北地方では弱い負偏差。一時寒気の影響を受ける見込み。



1か月平均 500hPa 予想天気図

(図の見方は1,2週目と同じ  
ただし平年差の間隔は30m毎)



1週目平均 500hPa 予想天気図

2週目平均 500hPa 予想天気図

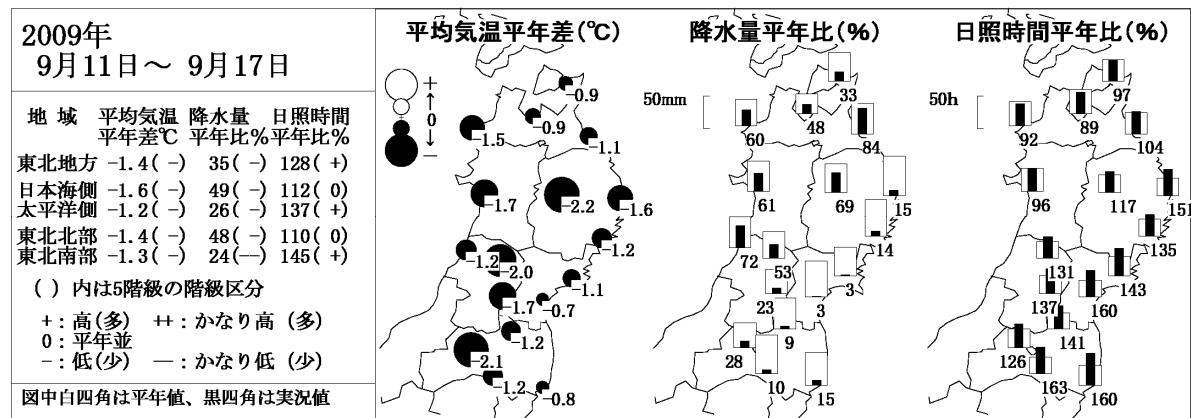
実線は、等高度線（間隔 60m）、点線は、平年差（間隔 60m）

陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

### 4. 最近1週間（9月11日～9月17日）の天候の経過

この期間、天気は数日の周期で変わった。発達した低気圧や前線が東北地方を通過することはなく、気圧の谷の影響が小さかった東北南部を中心に降水量は少なかった。12日から13日にかけては、寒気を伴った低気圧が日本海を北東進した影響で大気の状態が不安定となり、13日には山形県で突風による被害が発生した。気温は、寒気の影響により、東北日本海側を中心に低かった。

平均気温は東北地方で低い。降水量は東北北部で少なく、東北南部でかなり少ない。日照時間は東北北部で平年並、東北南部で多い。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）